

車内防犯カメラの整備による在来線車内のセキュリティ強化

当社の在来線ではこれまで、お客様の安全を確保するため、ハード・ソフト両面においてセキュリティ対策に取り組んできました。このうち、車内防犯カメラについては、ご利用の多い区間を走行する新製車両への整備が2023年10月に省令で義務化されましたが、当社では、2022年に営業運転を開始した315系及びHC85系において、新製時より全車両に整備してきました。

このたび、さらなるセキュリティ強化を図るため、ご利用の多い区間を走行する313系にも、改造工事を実施して車内防犯カメラを整備することを決定しました。これにより、近年中に更新する予定の一部車両を除き、名古屋駅を発着するすべての当社車両に車内防犯カメラが整備されることとなります。

1. 対象車両

名古屋駅を発着する313系の全車両
(約340両)

2. 車内防犯カメラ仕様 (別紙)

指令員がリアルタイムにカメラ映像を確認
できる仕様 (常時録画機能付き)



313系車両

3. スケジュール (予定)


2024年度中 工事開始 (整備した車両から順次使用開始)
2028年度中 整備完了

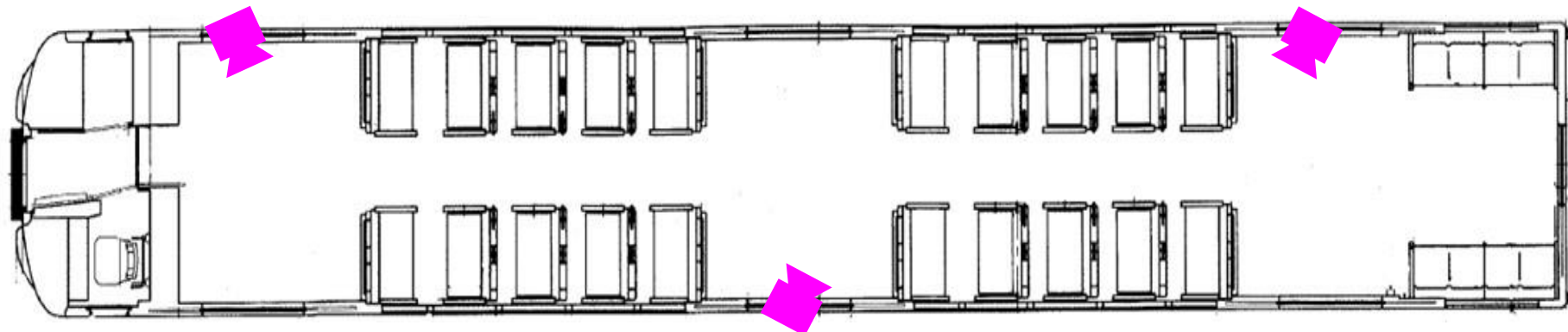
4. その他

- ・車内防犯カメラの映像は、関係法令や社内規程等に基づき厳正に取り扱います。
- ・車内防犯カメラを整備する車両には、カメラが作動中であることを表示するステッカーを掲出してお客様にお知らせします。

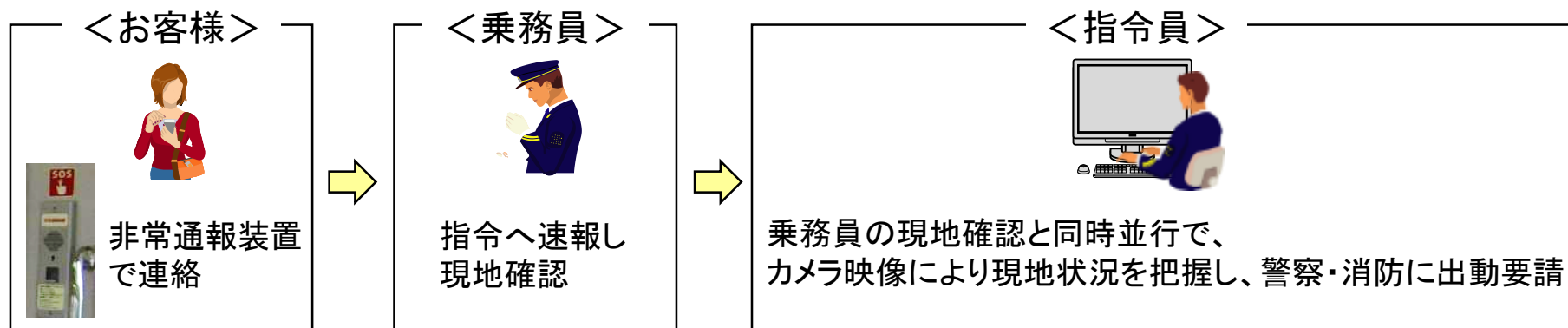
○車内防犯カメラ設置イメージ

混雑時にも車内全体の状況を把握できるように配置(3台/両)

 車内防犯カメラ



○車内防犯カメラ使用時のイメージ



指令員がリアルタイムに車内の状況を確認できるようになり、
これまで以上に的確な状況把握や迅速な対応が可能に